



プラモデル製作体験レポート

★8月15日(土)午後1時より、小学校1年生から6年生を対象に主催事業『ものづくりチャレンジ SDガンダムを作ろう!』が(体育館)会場で開催されました。児童24名とご家族2名が製作に参加しました。当日は暑いなか、多くの保護者の方が同伴見学されました。

●説明図を読み解きながら部品を組み立て完成させる、男の子の定番ホビーだったプラモデルの楽しさを体験してもらおうと、模型作りの専門家「道南模型寄合 どーなんよ」の皆様にご協力いただき、初めての子でも接着剤なしで簡単に作れるガンプラ(ガンダムのプラモデル)の「SD ガンダム」を作りました。



▶ まずはくじ引きで決めた順番に自分の好きなガンダムのキットを選ぶことから始まりました。席に着いたら箱をあけて製作開始です。会場正面に飾られた完成品や、箱の絵を参考にして作ります。説明書の図をよく見ながら、必要な部品(パーツ)をランナーから慎重にもぎ取ります。部品の向きに注意してひとつひとつハマ込んでいきます。関節は「ボールジョイント」と呼ばれる少し柔らかいプラスチックで出来た鼠色の部品です。組み立てていくと、キラキラしたシールを貼る場所があります。台紙からはがしたシールはつまようじの先に乗せて、ちょうどよい位置になるように注意深く貼ります。

……そして、早く完成した人は……さらに次のステップへ → 【墨

(スミ)入れ】に挑戦してみました。「どーなんよ」のお兄さんに教えていただきながら、つまようじの先に薄く溶いた黒の塗料をちょっと付けて、スジ彫りのへこんだ所へ流し込みます。すると、顔のラインやボディの形、翼や武器の模様などの輪郭がハッキリとしました。これで見違えるほどもっとカッコよくなりました!



◀ガンプラが完成したら次は(小研修室)へ行って、ガンプラ撮影です!

- ①スペースコロニーや宇宙の背景の前に自分のガンダムを置き、撮影してもらいます。
- ②続いて、自分のガンプラと一緒に撮影します。恥ずかしがらずにうまくポーズを決められたかな?

★今回の『SDガンダムを作ろう!』では「どーなんよ」の講師のみなさんも感心するほど、みんな集中して一生懸命に自分のガンプラを作っていました。



プラモデル作りが初めてだった子はほかの好きなガンプラ作りにチャレンジしてみたらどうでしょう。いつも作っている子は腕をみがいて、大きくなったら「どーなんよ」のメンバーにチャレンジしてみてくださいね。